

かごしま世界遺産と 西郷さんの足跡をたどる旅



地元の高校生が世界遺産と西郷さんの歴史を調べた！

High school students introduce World Heritage sites and the history of Kagoshima !



鹿児島東高等学校 地域創生人材育成プロジェクト
～明治維新150年 かごしま世界遺産の魅力に光をあてる～

明治日本の産業革命遺産in鹿児島

- ①旧集成館(反射炉跡)
- ②旧集成館機械工場
- ③旧鹿児島紡績所技師館(異人館)
- ④関吉の疎水溝
- ⑤寺山炭窯跡

西郷さんの足跡

- ①西郷武屋敷跡
- ②長瀬戸の峠道
- ③中川の井戸
- ④吉野開墾社跡
- ⑤西郷さんが使った鎧
- ⑥桐野利秋誕生地碑
別府晋介誕生地碑

▶ **動画で解説!** ★学生による解説MOVIE★ **三カ国語対応**

QRコードでアクセスすると、三カ国語でビデオが見られるよ!

You can see the World Heritage site videos in three languages by using the QR code.

扫二维码, 能够看到三国语言的视频哦。



鹿児島県立鹿児島東高等学校
Kagoshima Higashi High school, Kagoshima, Japan

かごしま世界遺産と西郷さんの足跡をたどる旅マップ

西郷さんの年表

- 1828 下加治屋町に生まれる
- 1844 藩の郡方書役助となる
- 1854 島津斉彬に登用され庭方役となる
- 1859 錦江湾に入水後助けられ、奄美大島へ愛加那と結婚する
- 1862 沖永良部島へ流される
- 1865 イトと結婚する
- 1866 薩長同盟を結ぶ
- 1868 戊辰戦争で参謀となる
- 1871 江戸城無血開城
- 1873 陸軍大将となる
征韓論争に敗れ下野(→武屋敷へ)
- 1875 吉野開墾社設立(～1876)
- 1877 西南戦争、城山で自刃(49歳)



B 関吉の疎水溝
駐車場あり(昔)



5 西郷さんが使った鍵(吉野小)



駄馬落の碑
西郷さんが引いていた馬を落として呆然...



6 桐野利秋誕生地碑



6 別府晋介誕生地碑






1 西郷武屋敷跡

西郷さん **4** 吉野開墾社跡周辺



西元肇『吉野台地の史跡 石碑・石塔を読む』(1999.8)



-  疎水溝(実線は現存)
-  西郷さんが歩いた道
-  現在の国道・県道





薩摩藩の集成館に 関わる年表

- 1722 吉野疎水が引かれる
- 1809 島津斉彬誕生
- 1824 宝島事件(英捕鯨船と銃撃戦)
- 1837 モリソン号事件
(米艦船に砲撃をした)
- 1851 斉彬、藩主となる
集成館事業に着手
蒸気機関試作開始
- 1852 疎水溝から集成館に給水開始
- 1853 那覇や浦賀にペリー艦隊来航
- 1855 日本初の蒸気船を竣工
- 1857 反射炉2号炉完成
- 1858 寺山炭窯完成
- 1858 斉彬、急死。事業中断
- 1862 生麦事件
- 1863 薩英戦争
- 1864 開成所創設
- 1865 英国へ留学生の派遣
- 1865 集成館機械工場完成
- 1867 鹿児島紡績所完成
- 2015 明治日本の産業革命遺産に登録



世界遺産 C 寺山炭窯跡
駐車場あり(替)



世界遺産 ④ 吉野開墾社跡



世界遺産 ③ 中川の井戸



世界遺産 ② 長瀬戸の峠道



森山仁助宅
開墾社での農業指南役。
鎌などの農具も貸与。

世界遺産 A 集成館周辺 駐車場あり



旧鹿児島紡績所技師館

疎水溝



旧集成館機械工場



反射炉跡

薩摩切子ガラス工場

旧集成館機械工場

御殿

尚古集成館

鶴灯籠

水力発電ダム跡

旧鹿児島紡績所技師館
異人館

仙巖園入口

ガス灯の実験

造船所跡碑

鹿児島紡績所跡碑





いとちゃん

これから私達が、鹿児島の世界遺産と西郷さんの足跡を紹介していきます。よろしくね。
日本語・英語・中国語の世界遺産紹介ビデオにもアクセスしてね。



島津斉彬は1851年からわずか7年間しか藩主をしていないよね。それでも日本近代化の基礎を作ったといわれているよね。



外国船の来航に早い段階から脅威を感じ、富国強兵策として薩摩で集成館事業を一気に進めたんだよ。



どのような取り組みをしたの？



オランダなどの技術書をもとに、反射炉、造船、ガラス工場など近代的な工場群を建てたんだ。1855年には、日本初の蒸気船「雲行丸」を作り上げたんだよ。それから教育にも力を入れ、西郷隆盛も見いだしたんだ。彼の志を受け継いだ多くの人々が近代国家を作る際に活躍したんだよ。



薩摩切子 (Satsuma kiriko)

Nariakira Shimadzu felt a potential threat from the advanced foreign ships that entered Japan and soon began the Shuseikan project. Using Dutch writings as a basis, and starting with the creation of their own reverberatory furnace, Japanese ironworks, glassworks and shipbuilding progressed greatly. In 1855, the first Japanese steamship was built. Nariakira also put focus into education and discovered Saigo Takamori. Many people inherited his will and a modern nation was actively created.



斉彬が藩主であったのは、1851年からわずか7年で、その間に近代化の基礎を作ったんだよ。斉彬は、ガス灯の実験を始めたり、外貨獲得のため薩摩切子や薩摩焼を輸出しようとしていたらしいよ。

斉彬很早就从外国船舶入港感觉到了威胁，作为富国强兵之策在萨摩开始了集成馆事业。他以荷兰的技术书籍为基础，建立了反射炉，造船和玻璃工厂等近代工厂群。1855年建造了日本第一艘蒸汽船“云行丸”。他还着力于教育，慧眼发现了西乡隆盛的才能，很多人继承了他的志向，在建立近代国家的过程中做出了很大贡献。

動画で解説！ ★学生による解説MOVIE★ CHECK IT OUT!



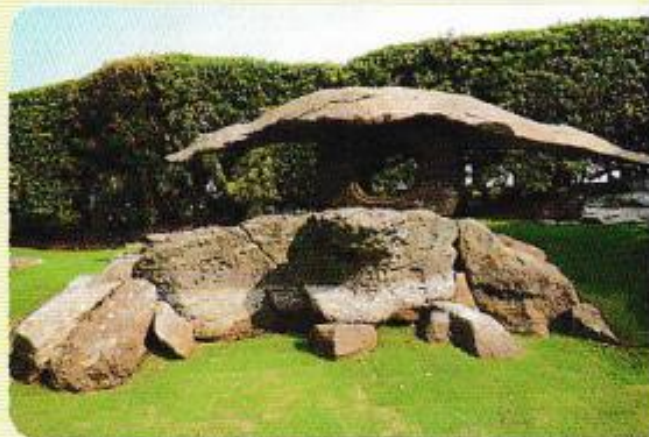
Japanese



English



Chinese



ガス灯- 提灯籠 (the gas lamp)



たかもりくん

右は、反射炉の跡。
ここは、実は2号炉なんだよ。



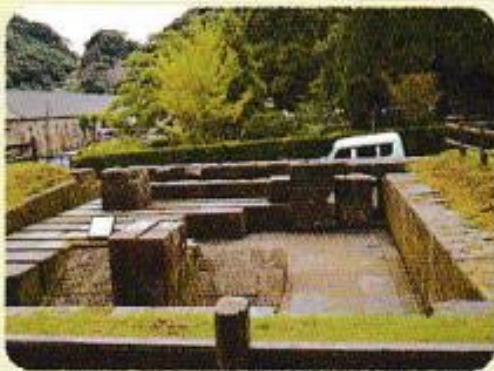
150年以上前から、ここに石造りの製鉄施設があったなんてびっくりだね。



そうね、この「反射炉跡」は島津斉彬が進めていた薩摩の近代化事業である、集成館事業の一つだよ。この反射炉の石組は、カミソリも通さない精密な構造なんだって。当時は木炭などの火力を使って、大量の鉄を溶かしていたんだよ。それが、大砲製造に利用されたそうよ。



薩摩の人たちは、オランダの本を読んで図面から作ろうとしたというから、今の私たちが考えても薩摩の人の技術力はすごかったんだね。



反射炉の模型 (a model of the furnace)

The production of the reverberatory furnace was the central part of the Shuseikan project and helped the modernization of Satsuma advance. The stone furnace was used to melt large amounts of metal with charcoal and led to large-scale iron production and shipbuilding. The Satsuma people were able to adapt and create this reverberatory furnace just from reading Dutch texts. It was made with such precision that a razor blade couldn't even be pushed through the cracks.

这个“反射炉迹”是岛津齐彬进行的萨摩近代化产业集成馆事业之一。当时使用木炭等的火力融化了大量的铁，用于大炮制造。

萨摩人只参照了荷兰书籍上画的图纸就努力制造，即使是今天的我们也不得不佩服他们的精湛技艺。

動画で解説! ★学生による解説MOVIE★ CHECK IT OUT!



Japanese



English



Chinese



大砲の模型 (a model of the cannon)



この「集成館機械工場」周辺は、日本初の工業地帯と言われるけど、どうしてなの？



金属加工、艦船・蒸気機関の修理、部品加工などが行われていたからだよ。



動力は、どうしていたの？



集成館は、斉彬の頃は水車動力によるものだったけど、薩英戦争後は蒸気機関による洋式機械によるものとなり、こうした技術が日本中に広がったんだよ。今の敷地の芝生の下にも工場の跡があり、近くのコンビニエンスストアやファミリーレストラン、喫茶店のところまで当時の工場群の跡地になっているんだよ。

今は、尚古集成館と呼ばれ、当時のものがたくさん展示されているよ。



当時の機械工場は、かなり広がったんだね。

The area around the Former Machinery Factory is called Japan's first industrial area because there was metal and machinery parts processing as well as ship and steam engine repair there. After the Anglo-Satsuma War, the importance of the steam engine and other machinery was recognized and the technology spread across Japan. Underneath this exact lawn there are remnants of the factory. In those days, the factories spread out all the way to the nearby location of the present-day shops.



集成館在斉彬の时期靠水力运转，萨英战争之后用蒸汽机等西式机械，这个技术在整个日本得到了普及。不仅现在占地的草坪下面有工厂的遗迹，就连附近的店铺所占之地都曾经有工厂。

近くのコンビニの造りも、他とは微妙に違っているよ。世界遺産に配慮したのかな。



動画で解説！★学生による解説MOVIE★ CHECK IT OUT!



Japanese



English



Chinese





この建物は「旧鹿児島紡績所技師館」でしょう。西洋風のこの建物、当時、鹿児島では珍しかったんだろうね。窓はガラス張りだし、この時代の人はびっくりしたかもね。



ここは、五代友厚たちがイギリスから連れてきた7人の紡績技師のための宿舎として、建てられたものだよ。イギリスで設計されたけど、日本の建築技術で建てられたんだ。



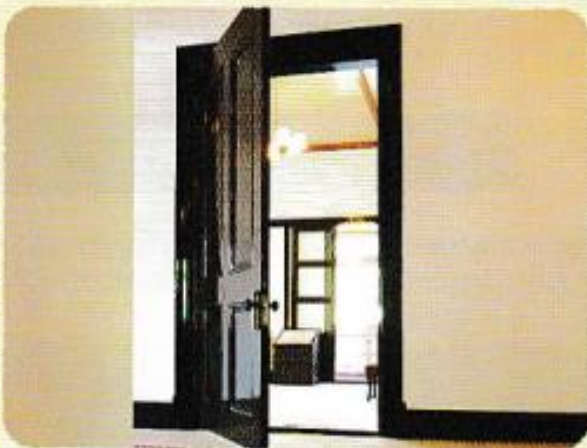
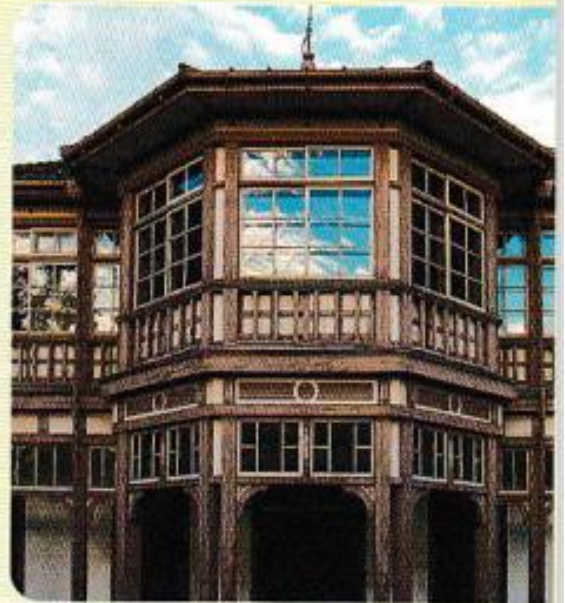
例えばどんなところが和風なの？



薩摩の大工さんたち、ドアノブの高さがわからなかったから、日本の障子やふすまの取っ手の高さにしたんだって！



えっ、じゃあ、技師さんたち、低くかがんでドアノブを回さないといけなかったんだね。



The Former Engineer's Residence was a dorm built to house the seven British spinning mill engineers that were invited to Satsuma by Tomoatsu Godai. Designed in England, the building had glass windows, which was very rare in those days. Japanese carpenters also made a few unexpected adjustments to the design, including the doorknob height, which they made the same as that on Japanese sliding doors and screens.

这所“旧鹿儿岛纺织所技师馆”是五代友厚等为从英国带回来的7名纺织技师建造的宿舍。由于是在英国设计，在当时是颇为稀有的玻璃覆盖建筑。但因为它是用日本的建筑技术建造的，门把手的高度按照日本的拉门和隔扇的高度被安装在很低的位置。

ガラスも作ったことないから気泡が入ったりしているのね。



初めての建物なので、試行錯誤だったんだよ。



▶ 動画で解説! ★学生による解説MOVIE★ CHECK IT OUT!

 Japanese

 English

 Chinese



ここで、水を塞ぎ止めて、
左の取入口から水を引い
たのね。

そうだよ。取入口と水車に落とすところ
との高度差がわずか8mしかなく、
正確な勾配で水路をつくるのは
すごい技術なんだよ。



Nariakira had developed modern factories but steam power engines were still in an experimental stage, so they had to use energy from water wheels to power the factories. There were no rivers nearby, so they created the Sekiyoshi Sluice Gate of Yoshino Leat to transport water all the way from Yoshino, which was located seven kilometers away. The Sekiyoshi Sluice Gate was the main provider of energy to the Shuseikan project.

水が冷たくて、夏でも涼しいよ。



ここが「関吉の疎水溝」と呼ばれている重要な場所らしいけど、どうということなの？



斉彬は、当時近代的な工場群を作ったけど蒸気機関は、まだ実験段階で、別のもので備車を動かさなければならなかったんだよ。



だから、ここから水路を引いて、工場の水車の動力としたのね。



そうだよ。近くに大きな川がなかったのでここから7キロの水路を作り、水車を回して機械を動かしていたんだよ。



この関吉の疎水溝は、集成館事業の動力を担っていたということなのね。



斉彬虽然创建了当时的近代工厂群，但由于蒸汽机还处于试验阶段，因此从这个“关吉的排水渠”修建了长达7公里的水渠，把水引到集成馆，转动水车运转机器。这条疏水渠担负了为集成馆提供动力的重任。

動画で解説! ★学生による解説MOVIE★ CHECK IT OUT!



Japanese



English



Chinese



炭窯の入り口側から



炭窯の上方向から



この史跡は、「寺山炭窯跡」だね。なぜここが世界遺産の一部なの？



鹿児島では燃料として主流だった石炭が取れなかったんだ。この寺山は木炭に適したシイが多かったので炭窯を作り、そこで作った木炭を使って、集成館で鉄を溶かしていたんだよ。



そうか、この寺山は、日本の近代化に向けた産業革命の中心的な役割を担っていたってことなのね。



できた炭は集成館まで、どのように運ばれていたの？



獣道を通ると海岸線に近いので、あとは船に積んで集成館に運んだんだよ。



ひらがなで書かれた石碑

In the past the people of Kagoshima didn't have access to the coals necessary for running a steam engine. However, there were a lot of trees perfect for making charcoal in the Terayama area. So they built the Terayama Charcoal Kiln and made enough charcoal to melt iron and fuel steam engines and operate early spinning mills. Terayama played a key part in the early Japanese industrial revolution and the move toward modernization.

鹿児島不产出做为主流燃料的煤炭，就在适合做木炭的楠树茂密的寺山建了炭窑，在这里烧制的木炭被用来在集成馆熔铁。

動画で解説！★学生による解説MOVIE★ CHECK IT OUT!


 Japanese
  English
  Chinese

今でもうっそうとした森の中であって、周りが木々に囲まれているよ。



西郷
さん

①

西郷武屋敷跡 ~武2丁目~



たかもりくん

ここからは、西郷さんゆかりのスポットを紹介していきます。よろしくね。



1873年、西郷隆盛は、いわゆる征韓論に破れて鹿児島に帰り、1877年の西南戦争までの4年間、この屋敷で過ごした。

屋敷は、1869年に、薩摩藩の上級武士から譲り受けたもので、敷地約3600平方メートル高緑の御殿づくりで部屋数も多く、庭には、大きな松の木があったという。

ここでの西郷の生活は、まさに晴耕雨読の生活で、吉野や西別府で農耕に励んだり、県内各地で狩猟を楽しんだり、また私学校を創設し、青少年の教育にあたるなど「武村の吉」として悠々自適の暮らしを送った。

また、沖永良部流刑中に出会った川口雪蓮を同居させ、付近の子供たちの教育にあたらせた。

この屋敷は、西南戦争で焼失したが、1880年に再建した。いま、屋敷跡は、公園になっており、当時の井戸が残っている。

昔、実際にここで西郷さんが生活していたと考えると、凄いいことだなと感じました。そして、今も当時の井戸があり感動しました。あまり、西郷さんのことについて詳しく調べることがないので知ることができて良かったです。



西郷
さん

②

長瀬戸の峠道 ~吉野町滝之神~



MAP



長瀬戸という馬を引いていると離合できない程、細い道があった。なので先に入るものは大声で「今からいくぞ〜！」と叫ぶのが習慣だった。

だが、西郷さんはそれを知らずに入り、3分の2程進んだ所で、反対から吉田村のものが来て談判になった。最終的に西郷さんが引き返したが、西郷さんはその時、名前を名乗らなかったという。

とても険しい道で、この道を馬を引いて通っていたのがすごいことだと確信したよ！もし、談判の時に西郷さんが名を名乗っていたらどうなっていたんだろうね！



西郷さん ③

中川の井戸 ～吉野町中別府～



市営バスの中別府バス停向かいにひっそりたたずむ「中川の井戸」。中別府は良質の水に恵まれていた。中でもこの井戸の水は良質でその上豊富だったため、当時鳥津の殿様が牧に上られた時にも飲まれた由緒ある井戸である。又、西郷さんは寺山開墾地への往復にこの井戸で喉を潤しておられたと語り伝えられている。

鳥津の殿様も使った井戸だなんてすごい！井戸の役割ってすごいな～



西郷さん ④

吉野開墾社跡 ～吉野町寺山～ (南洲翁開墾地遺跡碑)



1873年朝鮮への使節派遣に反対されて帰郷した西郷隆盛は、翌々年にここに開墾地をつくり、この一帯およそ39ヘクタールを開墾し、生徒と共にくわをふるった。

当時の開墾社には西郷隆盛と行動を共にした陸軍教導団の生徒も36名入っていた。そして、昼間は開墾につとめ夜は学問に勤んだ。

鹿児島県の歴史について知ることができてよかったです。この西郷さんの遺跡めぐりに参加してもっと鹿児島県の歴史について知りたくなりました。



西郷さん ⑤

西郷さん使用の鎌 ～吉野小学校校長室(吉野町帯迫)～



当時の開墾社には西郷と行動をともにした陸軍教導団の生徒がおり、昼間は開墾につとめ夜は学問にはげんだ。

寄宿した生徒36名は城下士族で開墾植付には知識も経験もないので、指南役として中別府(現吉野町)の森山仁助を雇い入れた。彼は代々乙名役(門と呼ばれる集落の長)であり、鉈、鎌、鋤等道具がたくさんあった。(道具にはすべて“个”の印あり)

なぜ、市や県などが保管しないで吉野小学校が保管しているのだろうか。なかなか見れる物ではないので、見れて良かったです。



桐野利秋・別府晋介誕生地碑

～吉野町実方～



～桐野利秋～

「人切り半次郎」と呼ばれ、無類の豪胆さで知られた桐野利秋の誕生地碑。

1838年に吉野村実方で生誕、西郷隆盛からも認められ、戊辰戦争では東北にまで転戦、活躍したと言われている。桐野利秋は洒落ものとして知られ、フランス製のオーダーメイドの香水などをつけていたそうだ。



～別府晋介～

1847年に誕生し、桐野利秋とはいとこの関係にあり、実の兄弟の様に仲が良かったといわれている。戊辰戦争での攻防戦や会津藩との奮戦から世に名をとどろかせ、鹿児島県の常備軍の小隊長に任命された。西南戦争の最後、城山で西郷さんが自刃するとき、介錯をした。



近くに、桐野の示現流種古に関するモニュメントなどがあり、昔の雰囲気を感じることができてよかった。地元の歴史を学ぶ機会があまりないので、この機会に学習し、たくさんのごことを知れて自分のためになった。



本誌は、鹿児島県立鹿児島東高等学校が平成29年度「地域創生人材育成プロジェクト」の指定を受け、明治維新150周年に向け鹿児島の世界遺産と西郷さんの魅力に光をあてる目的で、生徒達自身が世界遺産の調査や観光ガイドを実施し作成したものです。



*アクセス

- 旧集館館反射炉跡……………鹿児島市吉野町9700-1 (問合せ先:仙巖園 099-247-1551)
- 旧集館館機械工場……………鹿児島市吉野町9698-1 (問合せ先:尚古集館館 099-247-1511)
- 旧鹿児島紡績所技研館……………鹿児島市吉野町9685-15 (問合せ先:異人館 099-247-3401)
- 蘭吉の疎水溝……………鹿児島市吉野町1263先 (問合せ先:鹿児島市教育委員会 099-227-1962)
- 寺山炭窯跡……………鹿児島市吉野町10710-68 (問合せ先:鹿児島市教育委員会 099-227-1962)
- 西郷武屋敷跡……………鹿児島市武2丁目28-7 (中央駅から徒歩10分、現西郷公園)
- 長瀬戸の峠道……………鹿児島市吉野町薄之神 (南国交通 薄之神バス停近く)
- 中川の井戸……………鹿児島市吉野町中別府 (市営中別府バス停近く)
- 吉野開墾社跡……………鹿児島市吉野町10710-68 (南洲翁開墾地遺跡碑近く)
- 西郷さんが使った鎌……………鹿児島市吉野町2472 (問合せ先:吉野小 099-243-2581、見学の際は要問合せ)
- 桐野利秋誕生地碑……………鹿児島市吉野町実方 (実方公園内、市営実方バス停近く)
- 別府晋介誕生地碑……………鹿児島市吉野町実方 (市営実方バス停近く)

是非、遊んでみてください

